

— 部を漢字（送りがないがある場合は送りがないも）になおし横に書きなさい。

(1479)	(1477)	(1475)	(1473)	(1471)	(1469)	(1467)	(1465)	(1463)	(1461)
汗 あせをぬぐう 拭う	繭 蚕のまゆから生糸を作る	玄人 くろうと筋からの評価が高い	玄関 げんかんのかたすみにおいておく 片隅	凶悪犯 きょうあくはん 惨殺 にざんさつされる	将棋盤 しょうぎばん 香車 のうえのきょうしゃのこま 駒	靴擦れ かかとのくつずれが痛い	古利 晩秋のこさつめぐり	忌避剤 ハトよけのきひざい	廃り はやりすたりに左右されない服
(1480)	(1478)	(1476)	(1474)	(1472)	(1470)	(1468)	(1466)	(1464)	(1462)
妖しい あやしい光を放つ宝石	謡初め 能楽堂の新春うたいぞめ	出藍 しゅつらん 誉れ のほまれ	慌てて あわててれんらくする 連絡	滋賀 しが しが県	拒む 要求をこばむ	軒 コンビニが二けんある	欠陥 商品にけっかんが見つかる	換わる 土地が金にかわる	堪えない 喜びにたえない